

## まゆみちゃんファミリー

本宮市のイメージキャラクター「まゆみちゃん」は、友好都市である埼玉県上尾市のイメージキャラクター「アッピー」と平成26年に結婚し、その後2人の中には「あゆみ」が誕生しました。幸せいっぱいまゆみちゃんファミリーを紹介します。



### 本宮市イメージキャラクター「まゆみちゃん」

「まゆみちゃん」は、その名のとおり、まゆみの木の実がモチーフ。おなかには、「福島のへそのまち もとみや」を表す、かわいいおへそがあります。本宮市の木である「まゆみ」は、強くしなやかで、古くから人々に親しまれ、心に安らぎを与える木です。限りなく発展する本宮市の姿とまゆみの木のイメージを重ねながら、「まゆみちゃん」をその象徴としてかわいがってください。



### 上尾市イメージキャラクター「アッピー」

「Ageo」の頭文字「A」をモチーフとして、両手で大きな「マル」を描いて、市民相互の調和と触れ合いの輪がより大きく広がっていく願いを込めています。青いラインとそれに囲まれた緑は、水と緑の豊かな上尾の自然を、笑顔の赤は希望に満ちた元気な市民とまちの活力を表します。そして人も自然もまちも、上尾のすべてが未来に向けて限りなく快適で元気に発展していくことをイメージしており、上尾市のステートメント「あなたに げんきを おくるまち」に合致するものです。



### 本宮市・上尾市友好キャラクター「あゆみ」

友好都市を締結した本宮市・上尾市の市民の皆さんに安らぎを与えるため、アッピー・まゆみちゃんの2人の中に誕生した妖精。2人の名前から、また、両市がこれからも手を取り合い、未来に向かって歩んでいくことを願い「あゆみ」という名前になりました。

## 本宮市のシンボル



### 花：ぼたん

多くの人々に愛され親しまれてきた当地方を代表する花です。本宮市が百花の王「ぼたん」のように未来に向かって咲き続けることを願うものです。



### 木：まゆみ

当地方に多数自生しており、万葉集の東歌や古今和歌集にも詠まれています。人々の心に親しみを与える木であり、本宮市のシンボルにふさわしい樹木といえます。



### 鳥：うぐいす

市内全域に生息し、その愛らしい鳴き声で古くから市民に親しまれています。「うぐいす」の明るく元気なさえずりは市を象徴するかのようで、人々の心を和ませてくれます。



### 市章

本宮市の頭文字「も」をモチーフにデザイン化。「豊かな自然(水・緑・川)」「飛翔する鳥」「合併の2町村」をイメージするとともに、未来に向かって飛躍・発展する本宮市を力強くシンボライズしています。

## 本宮市市勢要覧

City Guide of Motomiya

令和6年3月発行

■編集・発行 福島県本宮市総務政策部秘書広報課

〒969-1192 福島県本宮市本宮字万世212番地

TEL 0243-33-1111 FAX 0243-34-3138

<https://www.city.motomiya.lg.jp>

制作／株式会社アイデックス

印刷／有限会社袖山印刷所



「笑顔」あふれる「人」と「地域」が輝くまち  
福島のへそのまち

# 本宮市 市勢要覧

福島県本宮市

2024

City Guide of Motomiya



# 目指すは

# オンリーワンの

# 住みよいまち

私たちは「住みたいまち」「住んでよかったまち」「本宮大好き!」「本宮最高!」と

住み続けるほどに愛着が湧く、そんなオンリーワンの住みよいまち、

オンリーワンの誇れるふるさとを目指します。

## Aiming to be residents' "one and only" comfortable city.

Our goal is to be a city that makes people say "I want to live here", "I'm glad I live here", "We love Motomiya! It's the best!". In other words, a city that our residents can be proud of.

## Contents

- 3 子育て・教育
- 5 移住・定住
- 7 交流
- 9 まちづくり
- 11 健康・医療・福祉
- 13 産業
- 15 農と食
- 17 歴史・文化
- 19 自然・観光
- 21 第2次総合計画
- 23 本宮市の歩み・復興
- 25 本宮市ガイドマップ
- 27 市議会
- 28 統計資料

### ■本宮市の位置



本宮市ホームページ



## 笑顔あふれる 福島のへそのまち

本宮市長 高松 義行

本宮市は、平成19年1月に本宮町と白沢村が合併し誕生しました。本市は、福島県のほぼ中央に位置しており、東北自動車道・本宮インターチェンジを有し、磐越自動車道と交差する郡山ジャンクションに最も近接していることから、交通の要衝として、また、「福島のへそのまち」として、その高いポテンシャルを活かしながら内陸型の物流工業都市へと発展を続けています。

「本宮市総合計画後期基本計画」に基づき、「『笑顔』あふれる『人』と『地域』が輝くまち もとみや」を実現するため、豊かな地域資源を最大限に活用し、「住みたいまち」「住んで良かった」そして「住み続けたい」と実感していただけるようオンリーワンの住みよいまちを目指しています。また、東日本台風による被災を経験した自治体として「本宮市2050ゼロカーボンシティ」宣言のもと、地球温暖化対策を推進し、脱炭素社会の実現に向け取り組んでまいります。

この市勢要覧は、市の施策や市内で元気に頑張る市民の皆さんを紹介しています。ぜひ、本宮市を知っていただき、さらなる本宮市の飛躍にご協力いただきますようお願いいたします。

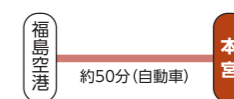
本宮市は福島県のほぼ中央に位置し、北は二本松市と大玉村、南と西は郡山市、東は三春町に隣接。標高は214.10m、面積は88.02km<sup>2</sup>です。まちの中央部を阿武隈川が宮城県に向けて流れ、その支流の五百川、安達太良川、白岩川、仲川など多くの河川を有しています。東部には阿武隈山系の岩角山、高松山、岳山などの山々や丘陵地が、西部には安達太良山から連なる大名倉山を中心とした山々が横たわり、水と緑に囲まれた自然豊かなまちです。

気候は太平洋岸式気候に属しますが、安達太良山系の背後に位置するため、年間を通して比較的温暖で、年平均気温は13.3℃、年平均降水量は1,322mmとなっています。

位置	東経140度23分37.8秒
	北緯37度30分47.5秒
面積	88.02km <sup>2</sup>

## 交通アクセス

### 飛行機の場合



### 自動車の場合



### 電車・新幹線の場合





1

住みよさ  
オンリーワン  
もとみや

# 子育て・教育

南達方部小学校交歓陸上競技大会



みずいる公園



プリンス・ウィリアムズ・パーク屋外あそび場

## MOTOMIYA Interview #01

### 周囲の方たちに見守られながら 双子の子育てに奮闘中!



Q. 子育て支援で良かったサービスは?

A. 妊娠から小・中学校進学まで、子育てに関する情報をまとめた「子育てハンドブック」は便利です。子育てに追われていると調べる余裕さえないので、利用できる行政サービスや親子で楽しめる施設の情報が一冊にまとまっているととても助かります。

Q. 子育て支援で良かった施設は?

A. 本宮は子どもの遊び場がとにかく充実していて、中でも「プリンス・ウィリアムズ・パーク」や「えぼか」はよく利用します。どちらもスタッフさんが明るく親切な方ばかりで。こうした遊び場は、他のお子さんや親御さんたちと触れあう貴重な成長の場にもなっています。

Q. ほかに良いまちだな、と思うことは?

A. 双子を連れて近所を散歩していると、地域の方たちが娘たちの成長を喜んでくれて。母親の私にも「頑張ってるね!」と声を掛けてくださるんです。みなさんに温かく見守られていると思うと心強いし、励みになります。よく「本宮は子育てがしやすい環境で羨ましい」と友人や親戚に言われます。

みずいる公園が  
好きです

一條 由夏さん  
(31歳)



## まちの宝をみんなで育てる

### 妊娠から出産、育児、進学まで切れ目のない施策で子育てをサポート!

Raising the city's treasures, together

### 屋外でも、屋内でものびのび過ごせる 子どもの遊び場が充実

水に親しむ県内最大級の水遊び場「みずいる公園」や、美しい英国庭園と屋内外の子どもの遊び場を併設した「プリンス・ウィリアムズ・パーク」、子育て支援機能を集約した「えぼか」など、市内には無料で楽しめる子どもの遊び場がたくさんあります。

### 切れ目のない支援、 顔の見える支援で子育てをサポート

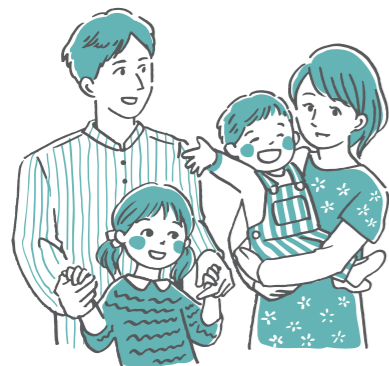
市内には3カ所の地域子育て拠点施設があるほか、保健師や助産師によるワンストップの相談窓口や、一時預かり支援、訪問型支援、子育て情報発信アプリなど、それぞれのニーズに合わせたさまざまなサービスを提供しています。



プリンス・ウィリアムズ・パーク屋内あそび場



子育て支援施設さくらんぼひろば



英国の福島庭園にて

### 高度情報化やグローバル化に 対応した教育環境を整備

急速に進む高度情報化やグローバル化にも対応した情報活用能力や語学力、国際感覚などを身につけるとともに、豊かな心と健やかな身体を育み、学校、家庭、地域が連携して誰一人取り残さないためのきめの細かい教育環境を整備しています。



2

住みよさ  
オンリーワン  
もとみや

移住・定住



# MOTOMIYA Interview #02

## コロナ禍のリモートワークを機に 実家のある本宮にUターン



Q.移住のきっかけは？

A.今も東京のIT企業に勤めているのですが、コロナ禍でリモートワークが可能になったのを機に2022年に移住を決断。副業もOKの職場なので店舗の企画、PRをする会社を立ち上げ、現在はそちらをメインに自宅で仕事をしています。

Q.移住するのに不安はなかった？

A.県外出身の妻がすんなり馴染めるのか？を心配していましたが、越してすぐにママ友ができたようです。みなさんとても親切で、今では「子育てをするには本当にいい場所」「まちの人みんな温かいんだもん」と妻もこのまちを気に入ったようです。

Q.移住支援で良かったのは？

A.実家の隣に家を建てたのですが、住宅支援や移住者支援などを合わせると200万円程度の支援が出たのは助かりました。移住して1年、生活に必要なものはまちの中にコンパクトにまとまっているし、少し足を延ばせば自然も満喫でき、しかも都心へのアクセスもいい。本宮はバランスのとれた暮らしやすいまちだと思います。



佐藤 汰さん (31歳)

# 笑顔あふれる暮らしをこのまちで

## 便利な都市部から、のどかな山間部まで暮らし方は思いのまま

Live a life full of smiles in Motomiya

## 住みよさと街の幸福度ランキングで 本宮市が県内第1位に

東洋経済新報社が発表している「住みよさランキング2023」、大東建託㈱が発表している「いい部屋ネット 街の幸福度ランキング2022東北版」で本宮市が福島県内で第1位となりました。特に子育て世代に人気が高く、社会動態人口の増加が続いています。

## オーダーメイドで企画する 「移住・定住モニターツアー」

市スタッフの案内で本宮市の子育て環境や生活環境などを実際に見て、体験する「移住・定住モニターツアー」をオーダーメイドで企画しています。首都圏在住の家族を対象にした「子育て体験ツアー」では、市内の子育て施設や直売所などを見て回り、夜は農家民宿に宿泊して地域の暮らしを体験できます。



## ポータルサイト「もとみやぐらし」で 生活情報を発信中



本宮市で新生活を始める人や、移住・定住希望者に向けたポータルサイト「もとみやぐらし」で先輩移住者の体験談や子育て情報、補助金や奨励金などの支援制度、定住促進住宅や「もとみや空き家バンク」などに関する最新情報を発信しています。

住みよさオンリーワンもとみや 農と食 歴史文化 自然・観光 第2次総合計画 本宮市の歩み復興 ガイドマップ 市議会 統計資料





英国庭園フラワーフェスティバル



子どもたちと交流するウィリアム王子

英国の中学生との交流



中学生の英国訪問



ウィリアム王子による植樹

## 交流を通して賑わい創出

震災をきっかけに始まった人々との交流と温かい絆

Generating spirit through international interaction



### まちの復興とともに育まれた交流と絆

本宮市と英国とのつながりが生まれたのは2015年。被災した子どもたちを勇気づけようと、市内の子ども施設をウィリアム王子が訪問されたのがきっかけです。その後、訪問された子ども施設の愛称を「プリンス・ウィリアムズ・パーク」とすることをお認めいただき、英国との交流が

始まりました。同じ年、復興と友好の証として「福島に英国庭園を」とのご提案があり、2017年に「プリンス・ウィリアムズ・パーク」の中に英国庭園が開園。東京オリンピック・パラリンピックでは英国の「復興「ありがとう」ホストタウン」として登録され、選手たちと活発な交流を行いました。現在では市内の中学生が英国を訪問する国際交流事業も行われ、双方の絆はますます深まっています。



上尾市で本宮産品をPR

### 埼玉県上尾市 防災協定締結から友好都市へ

震災の被災地支援を機に交流が始まった埼玉県上尾市。2011年の防災協定やスポーツ交流を通して絆を深め、2013年には友好都市に。その後、イメージキャラクターの「まゆみちゃん」と「アッピー」が結婚。友好の証し「あゆみ」が誕生するなど、さまざまな機会を通して両市の交流が盛んになっています。



富良野市の小学生と交流

### 遠隔地との交流を深めるため 「全国へそのまち協議会」に加盟

1997年に「へそや」「中心」「まんなか」を名乗る自治体によって発足した「全国へそのまち協議会」。本宮市は2011年の震災を機に加盟。北は北海道富良野市から南は沖縄県宜野座村など8つの自治体と会員相互の親善交流を行うとともに災害時の相互応援に関する覚書を締結しています。



全国のまゆみさんが本市を訪問

### 関係人口とシティプロモーション 「全国まゆみちゃん交流プロジェクト」

市のイメージキャラクター「まゆみちゃん」にちなみ、国内外の「まゆみ」という名前の方と地域活性化を推進。関係人口の増加を図るとともに、全国に本宮市をPRするきっかけにしています。







## 利便性の高い住みよいまち

便利で防災・環境にも配慮した持続可能なまちづくり

A highly convenient and comfortable city

### より住みよいまちへ駅周辺環境を整備

移動の利便性と賑わい創出のため、かねてから進めてきた本宮駅周辺の整備が完了。新しい駅舎と東口、西口をつなぐ東西アクセスロード、東口にある複合施設の地域交流センター、まゆみちゃんファミリーが迎えてくれる西口広場など主要施設が完成し、本宮駅は人口3万人都市にふさわしいまちの顔として

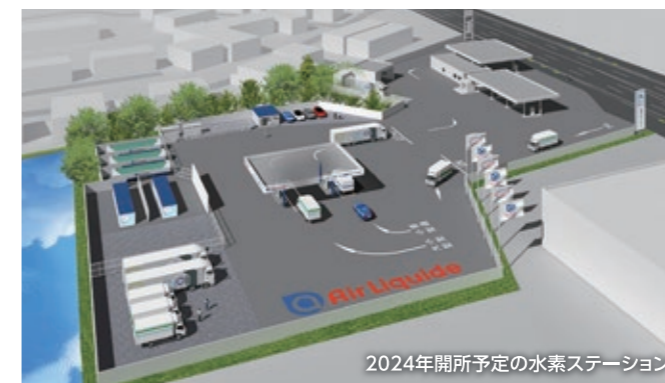
生まれ変わりました。

一方、本宮駅より郡山側にある五百川駅には、送迎用の乗降場や広い停車スペース、歩行者用通路や市内コミュニティバスの乗降場、夜間照明や防犯カメラなどが整備され、朝夕の混雑解消はもちろん、利用者の安全確保にもつながる利便性の高い駅になりました。

### 生活の足となる

#### 新しい移動サービスがスタート

通勤や通学、通院や買い物など、生活に欠かせない公共交通の新サービスが2023年10月からスタート。市内なら一乗車200円のコミュニティバスや、本宮と郡山をつなぐ広域運行バス、予約制の乗合タクシーや定額タクシーなど、子どもから高齢者まで誰もが分かりやすくして便利な移動サービスを行っています。



### 未来へつなぐ自然環境に配慮した エコロジカルなまち

本宮市では2021年に「2050ゼロカーボンシティ」を宣言。市民や企業の皆さまとの連携による省エネや再生可能エネルギーの推進はもちろん、「クール&ウォームシェアスポット」などのクールチョイスの定着、国内初となるフルタイム稼働の大型水素ステーション（2024年春開所）との連携など、温暖化防止のための取り組みを積極的に行っています。



### 「自分たちの地域は自分たちで守る」 災害に強いまち

地震や洪水という大災害に何度も見舞われてきた本宮市では、その経験を活かし、消防団や自主防災組織の強化、総合防災訓練の実施、防災ラジオの全戸配布、コミュニティFM局との連携強化など、災害に強いまちづくりを市民一丸となつて進めています。





もとみやロードレース大会



パークゴルフ



ブルーライトアップ



手話講習会



乳幼児健診

## いつまでも健康で心豊かに

誰もが健やかに安心して暮らせるまちを目指して

Always in good health and with a full heart



### 全市民の健やかな暮らしをあらゆる角度からサポート

本宮市では、病気の早期発見と重症化予防のための定期検診に力を入れているほか、健康増進とあらゆる世代が楽しめる各種スポーツイベントを季節ごとに開催。市民の健康づくりをサポートしています。さらに「本宮市手話言語条例」の施行や「世界自閉症啓発デー」に合わせたブルーライトの点灯など、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる障がい者福祉にも力を入れています。



もとみや健康づくりポイント事業



食の力講座

### 楽しみ方いろいろ 健康のための第一歩を後押し

「自分の健康は自分で守る」を目指し、気軽に健康な生活への第一歩となるよう、本宮市では福島県と連携して「もとみや健康づくりポイント事業」を実施しています。これは健康で自立した毎日のために、自分自身で毎日行える取り組みを決めて実行し、それらをポイント化し貯まったポイントで商品券などがもらえて、お得な特典をもらいながら自身の健康にもつながる事業です。また、健康的な食について子どもから大人までの学べる機会として「食の力講座」を開催しています。一般市民を対象に大人に必要な栄養バランスのとれた食事の実践や、乳幼児期を対象として市内保育所や幼稚園において食の大切さを発信し子どもたちも楽しみながら参加しています。



市民プール

### 公園の健康遊具から屋内運動場まで 充実のスポーツ施設

市内には体育館や野球場、テニスコートなどの競技用施設のほか、ランニングコースを完備したみんなの原っぱ運動場や屋内市民プール、全18ホールのパークゴルフ場や全面天然芝のグラウンド・ゴルフ場、夜10時まで利用できるトレーニング室など、団体・個人を問わず気軽に利用できる多様なスポーツ施設を数多く整備しています。



いきいき百歳体操

### 適度な運動と社会参加で 健康寿命を延ばそう!

本宮市では介護予防のための「いきいき百歳体操」や自分に必要な運動が分かる「ロコタス」、各種スポーツ団体や交流施設、シルバー人材センターなどへの社会参加を促し、高齢者の健康と生きがいづくりをサポートするとともに、医療・介護費の適正化に努めています。





# MOTOMIYA Interview #03

## 地元の求人が多かったので 就職活動はしやすかったです



Q.今の仕事は？

A.アサヒグループの物流を一手に担うアサヒロジ(株)福島支店の生産課に所属し、主に缶ビールの資材を管理する仕事をしています。自分が携わった商品が店頭並び、お客様に買って頂いたときは本当に嬉しく、やりがいを感じます。

Q.なぜこの会社に？

A.本宮高校在学中に職場見学に来て、やりがいのある面白い仕事だと思ったからです。それに日本を代表する大きなグループ会社で、高校の先輩も働いているので心強いと思って。本宮は地元の求人が多いので、就職活動はしやすかったです。

Q.今後本宮市で働きたい人にメッセージを

A.本宮は治安がいい、利便性もいい、交通の便がいいと三拍子揃った住みやすいまちです。関東と東北、日本海と太平洋を結ぶ高速道路も近くを通っているの、いろいろな企業がここに事業所を構えています。その中に私の会社もありますが、こうした地元の活気ある会社で働き、本宮と一緒に盛り上げていきましょう。

# 活力あふれる産業都市

産業・経済を活性化、働く場所を創出  
A city of industry, brimming with vitality



## 人々が集い、賑わう商店街

商店街では商工会や関係団体が連携を図り、夏まつり、イギリス発祥の「パンケーキレース」や、サイコロを振って各店舗を巡る「まちすごろく」、飲んで一緒に楽しむ「ビールフェスタ&音楽LIVE」、冬のイルミネーションなどを開催。人々が集い、まちが賑わうさまざまなイベントを企画し、地域経済の活性化と賑わい創出に努めています。

## 立地条件の良い内陸型物流工業都市

市内には東北自動車道の本宮ICがあり、東北自動車道と磐越自動車道がクロスする郡山JCTにも近接、さらに空の玄関口・福島空港までは約40kmと陸・海・空それぞれへのアクセスも良好。製造業約150社、運輸業約100社、卸売業約90社、その他多くの企業、事業所が立地し、地域産業の振興と雇用に大きく貢献しています。

## 市内12カ所の工業団地に約90社

東北自動車道と磐越自動車道が行き交い、東北・磐越・関東を結ぶ「陸の港」として知られる本宮市。2020年の製造品出荷額は約2,429億円と県内で高水準を保ち、県内産業をリードする工業のまちとしても期待されています。



**アルス株式会社**  
市内に本社を構える半導体、電子部品の開発、設計、製造をしている企業です。



**株式会社東北村田製作所 本宮工場**  
リチウムイオン二次電池、蓄電池システム、マイクロ電池の開発・設計・製造をしている企業です。



**アサヒビール株式会社 福島工場**  
確かな品質管理による安全・安心なビール類、ビールテイスト飲料、RTD\*の製造、出荷をしている企業です。

**アサヒロジ株式会社 福島支店**  
アサヒグループの物流を担い、酒類・飲料水の資材管理や製品の配送などを行っている企業です。  
\*RTD: Ready to Drink の略



佐原 諒さん  
(21歳)



# 持続可能な稼げる農業



## 農作物のブランド化や6次産業化などで稼げる農業を実践

本宮市は西側には安達太良山が、東側には阿武隈山系の山々が横たわり、まちの中央を阿武隈川とその支流が流れる水と緑に恵まれた地域です。こうした地の利と比較的温暖的な気候を活かし、農業は古くから市の基幹産業として発展してきました。しかし、近年は農家の高齢化や担い手不足、耕作放棄地の増加など、日本の農業が抱える課題に直面しているのも事実です。

市ではこうした逆境もチャンスと捉え、農作物のブランド化や6次産業化、交流による安全性のアピールなど、さまざまな取り組みを市の内外で行い、さらに稼げる農業、魅力あふれる農業、そして持続可能な産業へとブラッシュアップしています。



東京で特産品を販売



なないろ市

## 儲かる農業を実践する「本宮若手農業団」

令和2年、農業の活性化と儲かる農業を目指して設立された「本宮若手農業団」。情報交換のための定例会や勉強会、農作物を軽トラックで販売する「なないろ市」や各種イベントでの販売、6次化商品の日本酒「なないろ」の開発・販売など、設立から3年余りでその成果を次々に形にしています。



モニターツアー

## 交流を通して本市農作物の安全性をアピール

本宮市では、神奈川県にある相模女子大学・短期大学部と地域協働活動協定を結び、定期的にモニターツアーを開催。大学の専用農場「マーガレットファーム」での農作業体験や地場産品を用いた新商品の開発などを一緒に行い、美味しさや安全性を若者目線でアピールしています。

## 農作物から加工品まで多種多様な本宮の特産品

新鮮野菜や米のほか、本宮を代表する白沢地区の「とろろ芋」、エゴマやビール酵母で育てた「本宮烏骨鶏」など、本市にはこの土地ならではの特産品が数多くあり、現在も農作物のブランド化や6次産業化によってその数は増え続けています。



### とろろ芋

市が誇る特産品「とろろ芋」。1メートル前後で真っすぐ長く、甘みが強いのが特長です。



### 本宮烏骨鶏

従来の烏骨鶏を独自改良した最高級品質の卵「本宮烏骨鶏」。えごまやビール酵母を餌に使用し、必須アミノ酸がバランスよく含まれています。



### 米

粒ぞろいが良く、光沢があり、しっとりとした食感が楽しめます。



### リンゴ

豊かな土壌で育った甘くみずみずしいリンゴです。

# 多種多様な本宮の特産品



# 歴史・文化を後世へ



もとみや秋祭りで披露される女性だけの「真結女御輿(まゆみこし)」

親から子、子から孫へと  
代々受け継がれてきた  
歴史・伝統・文化



## 巨石・奇岩の霊場 「岩角山(いわつのさん)」

山中のいたるところに巨石や奇岩が露出し、その岩肌に800体余りの観世音菩薩などが線刻されている霊場で、全山が県指定の名勝及び天然記念物に指定されています。敷地内にある岩角寺(がんかくじ)の毘沙門堂には、県指定の「木造毘沙門天像」が安置され、毎年1月3日には無病息災を願って12本の梵天を奪い合う「岩角山大梵天祭(いわつのさんだいぼんてんさい)」が行われます。



岩角山落ちない石

岩角山大梵天祭

木造毘沙門天像



白岩の太々神楽(県指定無形民俗文化財)

白沢の養蚕関係用具(国登録有形民俗文化財)

## 国登録から県・市指定まで76件もの文化財が市内各地に点在

本宮市には国登録の文化財が3件、県指定の文化財が5件、市指定の文化財が68件あります。こうした歴史・文化遺産を保護・保存しながら、未永く後世へ伝えていくために継承者の育成に力を入れるとともに、学校教育や観光分野との連携による文化財の有効活用も行っています。



蛇の鼻御殿(国登録有形文化財)

## 日本建築の美と粋を極めた「蛇の鼻御殿」(国登録有形文化財) 歌手 伊藤久男

明治時代の豪農・伊藤家の別荘として8年もの歳月をかけ、部材や装飾など日本建築の美と粋を極めて造られた木造建築。この伊藤家は、「栄冠は君に輝く」などを歌った本宮出身の歌手・伊藤久男の実家でもあります。



## MOTOMIYA Interview #04

若い人には郷土の歴史と文化にもっと誇りを持ってほしい



もとみや秋祭り

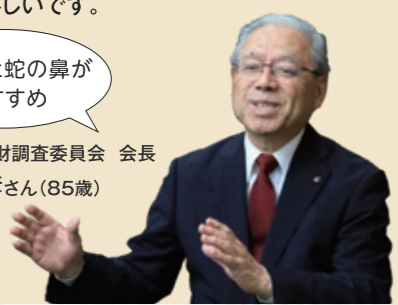
Q.「福島のへそ」と言われる所以は?  
A. 奥州街道や三春街道、塩の道(相馬~会津)の相馬街道などが交差する場所だった本宮は、県内でも有数の交通の要衝、つまりへそのような大切な場所として古くから栄えてきました。江戸時代には会津米を本宮まで馬車で運び、そこから舟に乗せて阿武隈川を下り、宮城の荒浜から大型船に積み替えて江戸まで運ぶ中継地だったことでも知られ、ここは昔から人と物が行き交うアクセスのいい場所だったのです。

Q. 伝統行事の中で特筆すべきものは?  
A. どの行事も素晴らしいのですが、県の無形民俗文化財に指定されている「白岩の太々神楽」をはじめ、市内各地の神社に伝わる神楽舞いは誇るべき伝統文化ですし、安達太良神社の秋祭りを盛り上げる先囃子や太鼓台も市の指定を受けるほど立派です。

Q. 次代を担う若い人にメッセージを  
A. 本宮には縄文時代の住居跡があったり、奈良時代には軍馬を都に運ぶ役所があったり、江戸時代には宿場町として栄えたり、世界で活躍する偉人を輩出したり…調べると自慢できることがたくさんあります。若い人にはもっとこのまちに誇りを持って、ふるさとを愛する心を育ててもらえたら嬉しいです。

岩角寺と蛇の鼻がおすすめ

本宮市文化財調査委員会 会長  
高田 宗彦さん(85歳)





# 四季を通して 見どころいっぱい

花と歴史の郷 蛇の鼻

色鮮やかな季節の移ろい、  
心躍る祭りやイベント



## 水とともに、花とともに

公園で水遊びをするもよし、  
四季折々の花々を楽しむもよし

農業や工業用水としての恵みをもたらす一方、これまでに何度も氾濫を繰り返してきた阿武隈川。その度に人々は治水対策を講じ、水とともに歩む潤いのあるまちを目指してきました。その象徴となっているのが安達太良川のほとりに広がる「みずいる公園」で、夏になると水遊びをする多くの子どもたちの姿が夏の風物詩になっています。  
本宮は花と緑のまちでもあります。「プリンス・ウィリアムズ・パーク」の中にある英国庭園のバラやハーブ、「花と歴史の郷 蛇の鼻」のフジやスイレン、「四季の里 緑水苑」のアヤメやツツジ、そして市内各地にある桜の名所巡りなど、四季を通してさまざま花や緑、紅葉が楽しめます。



みずいる公園



蛇の鼻のフジ



英国庭園



塩ノ崎の大桜(県指定天然記念物)



緑水苑のアヤメ



### 片道500円の 「もとみや観光ワンコインタクシー」

2023年10月の公共交通サービスの再編に伴い、本宮駅から「岩角山岩角寺」、本宮駅から「花と歴史の郷 蛇の鼻」の間を片道500円で行くことができる観光タクシーがスタート。「みずいる公園」や「プリンス・ウィリアムズ・パーク」などの観光施設をまわるコミュニティバスと組み合わせて利用すればより多くの観光施設を巡ることができ、市民はもちろん、電車で来訪される観光客にも好評です。



## 一歳時記



1月	● 岩角山大梵天祭(3日) ● ハツ田内七福神舞(7日)
2月	● 高松山初寅大祭(旧暦の初寅の日)
4月	● 抱付観世音春季祭礼 ● 春季例大祭・太々神楽 浮島神社(県指定) 荒井神社(市指定) 高松神社(市指定) 和田神社(市指定) 長屋神社(市指定) 春日神社(市指定) 鹿島神社(市指定) ● 市内の桜が見頃を迎える 塩ノ崎の大ザクラ(県指定) 田中の肥上桜(市指定)・宮久保の大桜(市指定) 日輪寺の枝垂桜(市指定) ● 本宮市春まつり ● もとみやロードレース大会
5月	● 安達太良神社春季例大祭(1日) ● 岩角寺那智観音祭(3日)
7月	● 岩角寺金華水不動尊 採燈護摩供大祭(15日) ● 本宮市夏まつり(中下旬) 舟こぎ競争・盆踊り・花火大会
10月	● 諏訪神社獅子舞(初旬) ● もとみや駅伝競走大会 ● 荒井神社秋季例大祭・太々神楽 荒井の太々神楽(市指定) ● 安達太良神社秋季例大祭・ もとみや秋祭り(下旬) 裸神輿・先囃子・太鼓台・真結女御輿
11月	● 秋季例大祭・太々神楽 浮島神社(県指定) 高松神社(市指定) 和田神社(市指定) 長屋神社(市指定) 春日神社(市指定) 鹿島神社(市指定) ● 抱付観世音秋季祭礼 ● 本宮市しらさわ秋祭り ● 稲沢御田植踊 ● イルミネーション(～2月)
12月	● 本宮市民俗芸能大会



高松山初寅大祭



夏まつりの舟こぎ



MOTOMIYA CITY 2nd MASTER PLAN

# 本宮市第2次総合計画

～後期基本計画～



## 『笑顔』あふれる『人』と『地域』が輝くまち もとみや

Motomiya: Smiles All Around Our vibrant region and shining community

本宮市では、2019年度に新しいまちづくりの指針となる「本宮市第2次総合計画」(2019年度～2028年度)を策定。10年間のうち前期5年間が終わり、2024年度からは折り返しの後期基本計画が始まります。

前期と同様、「笑顔」、「人」、「地域」の3つをキーワードに「このまちに住む人はもちろん、訪れる人たちも笑顔であふれ、人や地域がいきいきと輝いている」というまちの姿を目指し、まちづくりの主役である市民の方々と地域を巻き込みながら「みんなのまちを、みんなで創る」という理念のもと進めていきます。

人を育み  
地域を創る  
未来へ夢ふくらむまち

いつまでも  
健康・豊かで  
活力と賑わいに  
あふれるまち

基本  
目標

自然と人の  
暮らしが調和する  
安全・安心で  
快適なまち

住み良さの維持・向上



基本目標  
PLAN

1

### 人を育み 地域を創る 未来へ夢ふくらむまち



人は地域を創り、地域は人を育てます。そして、人と地域が結びつくことで未来を切り拓いていく好循環が生まれ、持続可能なまちづくりへとつながっていきます。こうしたことから、すべての分野において子どもを産み育てやすい環境づくりや、人材の育成・確保などを重視し、「人を育み 地域を創る 未来へ夢ふくらむまち」を目指します。



基本目標  
PLAN

2

### いつまでも健康・豊かで 活力と賑わいにあふれるまち



人が幸福で生きがいを持って暮らしている姿は、地域に活力と賑わいをもたらします。健康づくりや安心して医療や福祉のサービスが受けられる体制づくり、賑わいや生きがいにつながる雇用の確保や新規産業の創出、そして地域経済や地場産業の活性化などにより、「いつまでも健康・豊かで 活力と賑わいにあふれるまち」を目指します。



基本目標  
PLAN

3

### 自然と人の暮らしが調和する 安全・安心で快適なまち



このまちの豊かな自然や安全・安心で快適な暮らしを守り続けられるよう、自然環境の保全はもちろん、ゼロカーボンシティ実現に向けた取組み、防災に対する意識の醸成、風評払拭に向けた安全性のアピール、人々が暮らしやすい都市基盤の形成や仕組みづくりを行い、「自然と人の暮らしが調和する 安全・安心で快適なまち」を目指します。







1 本宮市合併記念式典



2 歌手・伊藤久生誕生100周年記念式典



4 「まゆみちゃん」と「アッピー」が結婚



5 英国ウィリアム王子ご来市



8 天皇、皇后両陛下ご来市



9 「本宮市ゼロカーボンシティ」宣言  
パネルディスカッション



10 本宮駅舎と東西アクセスロードが完成



11 新公共交通サービスがスタート

## 2007 (平成19年)

- 1月 本宮町と白沢村が合併して「本宮市」が誕生
- 2月 初代本宮市長に佐藤嘉重氏が就任
- 6月 本宮市合併記念式典を開催 **1**

## 2008 (平成20年)

- 3月 白沢地区の養蚕関係用具が国の有形民俗文化財に登録
- 11月 名誉市民称号記が糠沢和夫さんに授与される

## 2009 (平成21年)

- 3月 農業体験をきっかけに相模女子大学との交流がスタート
- 4月 新交通システムがスタート
- 6月 全都市住みよさランキングの北海道・東北ブロックで本宮市が1位に
- 10月 本宮市民元いきいき応援プラザ(愛称:えぼか)オープン

## 2010 (平成22年)

- 7月 歌手・伊藤久生誕生100周年記念式典を開催 **2**
- 8月 しらさわ直売所がリニューアルオープン

## 2011 (平成23年)

- 2月 本宮市長に高松義行氏が就任
- 3月 東日本大震災が発生 **3**
- 11月 埼玉県上尾市との災害時相互応援に関する協定を締結
- 11月 自家用農作物の放射性物質測定を開始
- 11月 全国へそのまち協議会に加盟
- 12月 ホールボディカウンター検査を開始

## 2012 (平成24年)

- 2月 本宮市イメージキャラクター「まゆみちゃん」誕生
- 4月 五百川幼保総合施設が開園
- 7月 本宮駅前東口広場整備工事が竣工
- 7月 屋内あそび場「スマイルキッズパーク」がオープン

## 2013 (平成25年)

- 3月 風評被害を払拭するために浅草寺で観光と物産展を開催
- 5月 相模女子大学の農園「マーガレットファーム」が開園
- 7月 本宮二中の新校舎が完成
- 7月 埼玉県上尾市と友好都市協定を締結
- 9月 初の総合防災訓練を実施

## 2014 (平成26年)

- 1月 本宮市民憲章制定
- 7月 市民の歌「みずいろのまち」制定
- 11月 本宮市「まゆみちゃん」と上尾市「アッピー」が結婚 **4**
- 12月 スマイルキッズパークの屋外あそび場がオープン

## 2015 (平成27年)

- 2月 英国ウィリアム王子がスマイルキッズパークにご来市 **5**
- 6月 子ども屋外プールがオープン
- 8月 スマイルキッズパークの愛称が「プリンス・ウィリアムズ・パーク」となる
- 11月 本宮市と上尾市の友好キャラクター「あゆみ」が誕生

## 2016 (平成28年)

- 2月 本宮市移住・定住ポータルサイトの運用開始
- 6月 地域防災センターが開所
- 10月 屋内運動場「まゆみアリーナ」がオープン

## 2017 (平成29年)

- 3月 本宮市誕生10周年記念式典
- 6月 コミュニティ交流広場パークゴルフ場がオープン
- 7月 「未来へつなげる もとみや英国訪問団」訪英 **6**
- 7月 福島庭園と英国庭園の姉妹庭園覚書を締結
- 11月 プリンス・ウィリアムズ・パーク英国庭園が開園

## 2018 (平成30年)

- 3月 多世代交流施設「あぶくま憩の家」落成式
- 7月 2020東京五輪で英国のホストタウンに登録

## 2019 (平成31年・令和元年)

- 5月 本宮市地域交流センター(モコステーション)オープン
- 10月 令和元年東日本台風による水害 **7**
- 12月 天皇、皇后両陛下が行幸啓でご来市 **8**

## 2020 (令和2年)

- 2月 まゆみ保育所が開所
- 2月 防災行政無線やホームページで新型コロナ対策の啓発をスタート
- 2月 新型コロナ対策本部を設置
- 12月 新型コロナの経済対策「本宮市食べて得得キャンペーン」実施

## 2021 (令和3年)

- 2月 福島県沖地震が発生
- 3月 「本宮市ゼロカーボンシティ」宣言 **9**
- 3月 2020東京五輪の聖火が本宮入り
- 4月 本宮市と県立本宮高校が包括連携協定を締結
- 4月 高齢者の新型コロナワクチン接種がスタート
- 7月 たかぎ保育所が開所
- 10月 郡山と本宮を結ぶ路線バス「がくとくん⇄まゆみちゃんライン」運行開始
- 12月 本宮駅舎と東西アクセスロードが完成 **10**

## 2022 (令和4年)

- 3月 福島県沖地震が発生
- 6月 中條河畔広場と阿武隈川の堤防が完成
- 7月 みずいろ保育所が開所

## 2023 (令和5年)

- 3月 本宮駅の西口広場が完成
- 4月 しらさわ夢図書館がリニューアルオープン
- 4月 みずいろ公園イベント広場が完成
- 7月 五百川駅前駐車場が完成
- 9月 恵向公園がリニューアルオープン
- 10月 新公共交通サービスがスタート **11**

## 災害からの復興

### 度重なる災害からの復興

2011年3月に発生した東日本大震災と原発事故、2019年10月に起きた令和元年東日本台風(台風19号)、2020年全世界に広がった新型コロナウイルスによるパンデミック、そして2021年2月と翌年の3月に起きた福島県沖地震……。振り返ると震災以降、予想外の災害が続き、いまだ復興途中という地域や市民の方も少なくありません。特に東日本台風では、これまで経験したことのない記録的な豪雨により阿武隈川があふれ、安達太良川の堤防が決壊。市街地に甚大な被害をもたらただけでなく、7名の尊い命が失われました。市では、災害が起きる度に国や県と連携を図りながら復旧・復興に向けた対策を講じ、市民の方々一つひとつ乗り越えながら防災・減災に向けた取り組みも行っています。

### 災害から生まれた新しい絆

埼玉県上尾市や全国へそのまち協議会をはじめとした広域的な都市間交流、ウィリアム王子の来訪から始まった英国との国際交流など、災害がきっかけで生まれた新しい出会いは、度重なる災害を乗り越える大きな力になりました。



3 東日本大震災により半倒壊となった校舎



7 東日本台風の影響により  
浸水したみずいろ公園



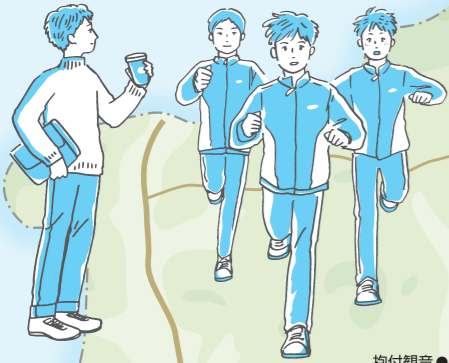
6 英国訪問団



# 本宮市ガイドマップ CITY GUIDE MAP

自然の豊かさと都市の利便性が調和した住みよいまち

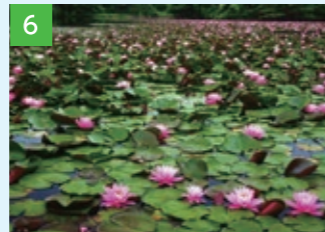
みずいろナビ  
本宮市観光情報サイト



まゆみアリーナ



恵向公園



花と歴史の郷 蛇の鼻



四季の里 緑水苑



本宮市役所



えぼか(本宮市民元いきいき広援プラザ)



本宮駅



みずいろ公園



中央公民館・サンライズもとみや



モコステーション(本宮市地域交流センター)



プリンス・ウィリアムズ・パーク



白沢総合支所



白沢公民館



しらさわ夢図書館



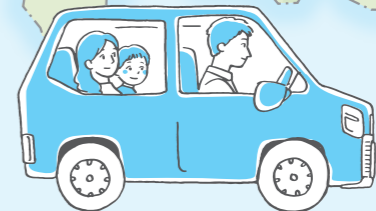
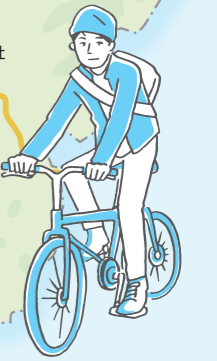
白沢ふれあい文化ホール



塩ノ崎の大ザクラ



宮久保の大桜







議会  
City Assembly

### 市民の声を市政に生かす

市議会は市民による選挙で選ばれる20人の議員で構成され、年4回の定例会と必要に応じて臨時会を開き、市民生活に関わる条例や予算などの審議を行っています。

議会には多様化する案件に、より専門的に対応するための3つの常任委員会(総務文教、生活福祉、産業建設)や議会の円滑な運営を図るための議会運営委員会、広報広聴を担当する広報広聴委員会が設置されています。

また、議決機関や行政のチェック機能としての役割を果たすだけでなく、会派や各委員会での研修、市民や地域の各種団体との意見交換を通じて議員自らが政策の提案・提言を行い、市を魅力あるまちへと発展させることができるよう議会全体で取り組んでいます。

### 本宮市民憲章

わたくしたちは、美しい安達太良山を望み、阿武隈川の豊かな流れにはぐくまれ、歴史と伝統を受け継ぎ、未来に大きな夢を抱いて躍進する本宮市の市民です。  
わたくしたちは、本宮市民であることに誇りと責任を持って、新しい文化を創造し、自然と共に生きる住みよいもとみやをつくるために、ここに市民憲章を定めます。

1. 水と緑を大切にすることもみやをつくります。
2. 支えあいの輪が広がるもとみやをつくります。
3. 豊かな文化をはぐくむもとみやをつくります。
4. 子どもが健やかに育つもとみやをつくります。
5. 元気に働き、夢を実現するもとみやをつくります。

### 本宮市民の歌「みずいろのまち」

作詞…石原一輝 補作詞…本宮市市民憲章及び市民の歌検討委員会  
作曲…YUKIYOSHI

- 一. 安達太良山の 朝の日に  
あかるい希望が 湧いてくる  
ゆたかな自然に いだかれて  
笑顔あふれる もとみやは  
みんなの心を むすぶまち
- 二. 阿武隈川の きよき水  
うるおす恵みも あたたかい  
あらたな息吹が しあわせと  
生命はぐくむ もとみやは  
みんなが明日を めざすまち
- 三. 文化の花が 虹と咲き  
ふれあう人の和 羽ばたいて  
かさねる歴史も ほこらしく  
未来かがやく もとみやは  
みんなの喜び はずむまち



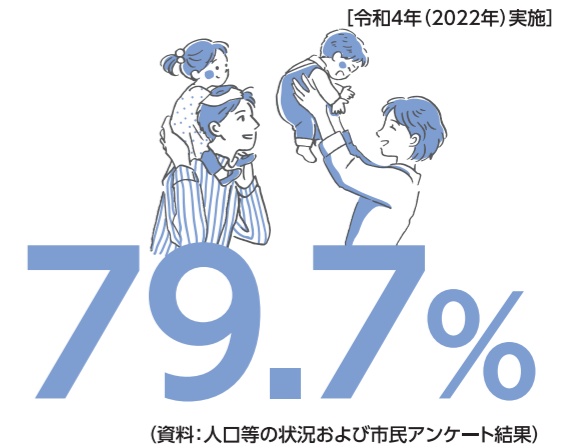
## データで見る本宮市

MOTOMIYA DATA

### 住みよさランキング2023



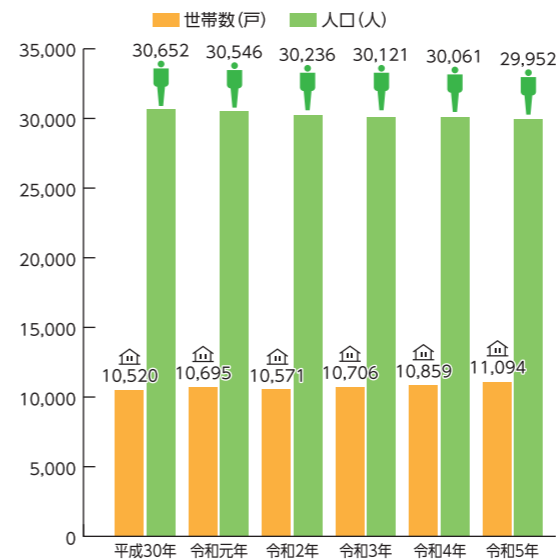
### ここに住み続けたい市民



### 人口・世帯数

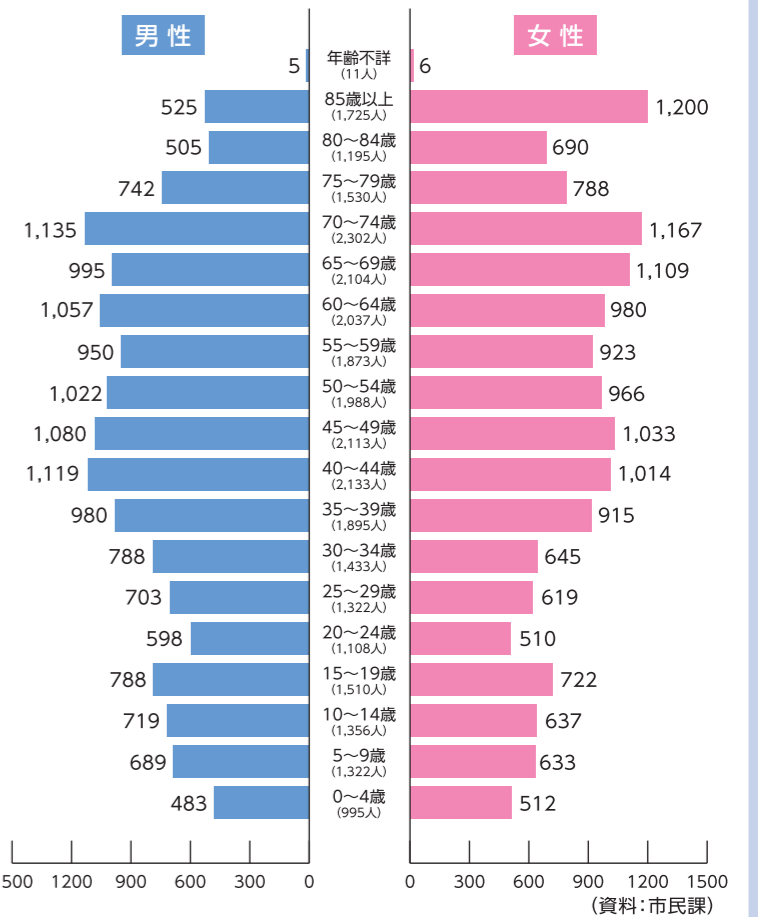
(各年10月1日現在)

令和5年(10月1日現在)



### 年齢階層・男女別人口

[令和5年(2023年)10月1日現在]





## 教育

[令和5年(2023年)現在]

### ●幼稚園 (令和5年5月1日)

名称	園児数	学級数	教職員数
五百川幼保総合施設	84	4	6
岩根幼稚園	57	3	8
糠沢幼稚園	17	2	5
和田幼稚園	20	2	3
白岩幼稚園	37	2	3
本宮幼稚園(私立)	44	3	6

(資料:学校基本調査(私立を除く))

### ●小学校 (令和5年5月1日)

名称	児童数	学級数	教職員数
本宮小学校	427	19	33
本宮まゆみ小学校	303	14	25
五百川小学校	287	14	19
岩根小学校	317	17	34
糠沢小学校	113	6	17
和田小学校	64	6	18
白岩小学校	125	8	18

(資料:学校基本調査)

### ●保育所 (令和5年4月1日)

名称	定員数	入所可能年齢
みずいろ保育所	116	1歳児～5歳児
たかぎ保育所	128	6ヶ月～5歳児
まゆみ保育所	128	6ヶ月～5歳児
五百川幼保総合施設	166	6ヶ月～3歳児
白沢保育所	71	6ヶ月～3歳児
もとみや幼児の家 保育園(私立)	39	6ヶ月～5歳児
光明保育園(私立)	45	6ヶ月～5歳児
どんぐり保育園(私立)	39	6ヶ月～5歳児

※入所可能年齢は、令和5年4月2日現在での満年齢

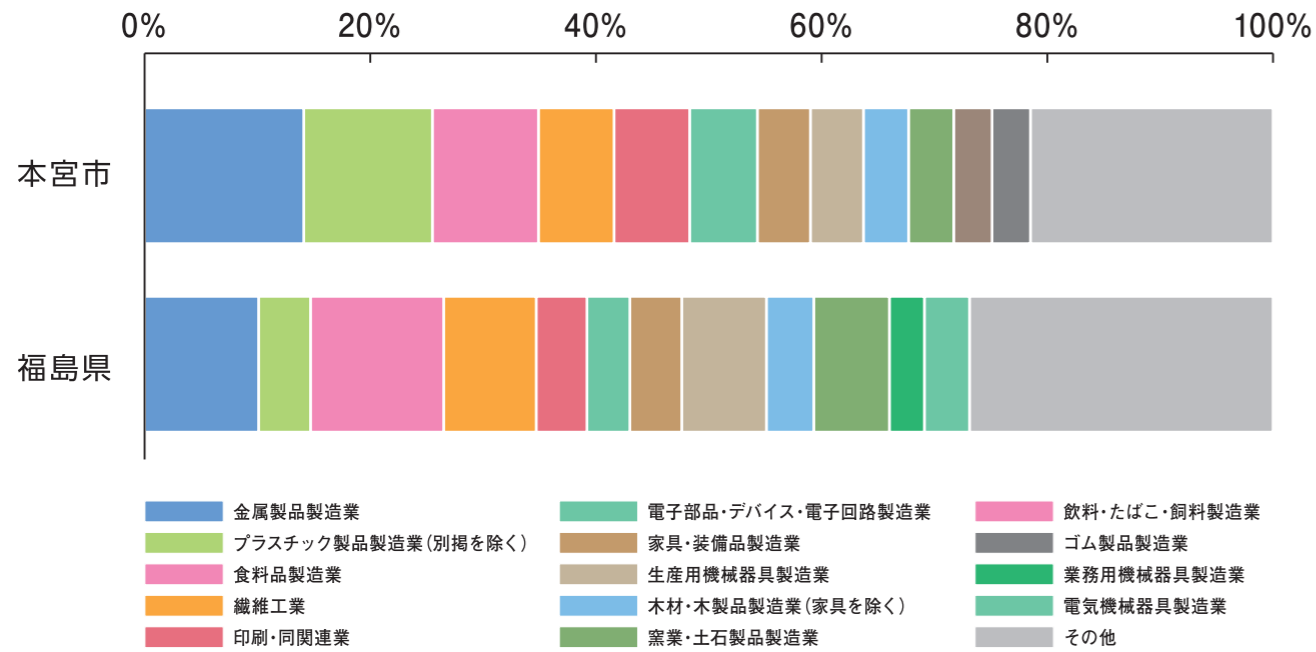
### ●中学校 (令和5年5月1日)

名称	生徒数	学級数	教職員数
本宮第一中学校	332	15	32
本宮第二中学校	340	12	30
白沢中学校	176	8	27

(資料:学校基本調査)

## 本宮市の産業中分類別製造業の構成割合の比較(市、県)

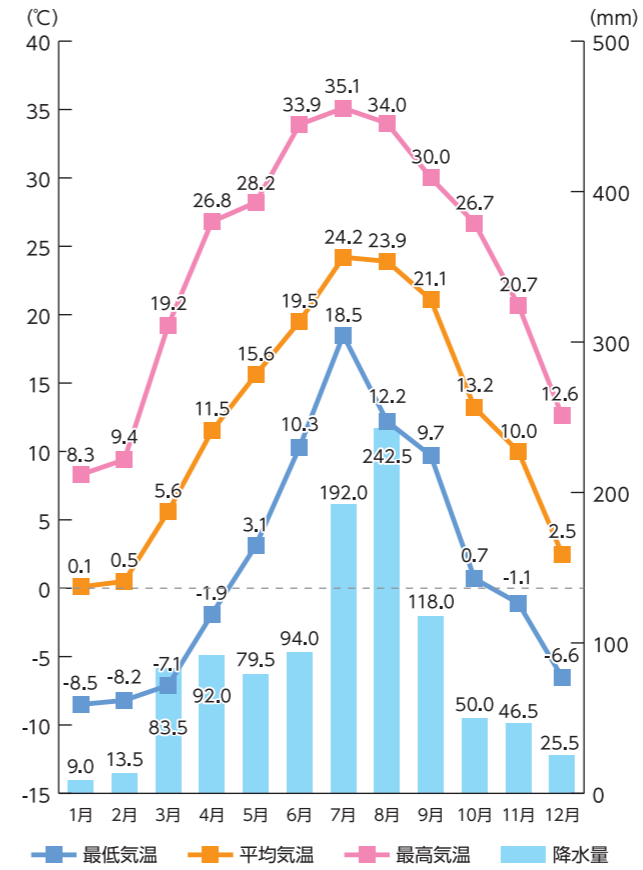
[令和3年(2021年)現在]



※本宮市の上位12項目とその他を掲載  
(資料:令和3年経済センサス活動調査)

## 気温・降水量

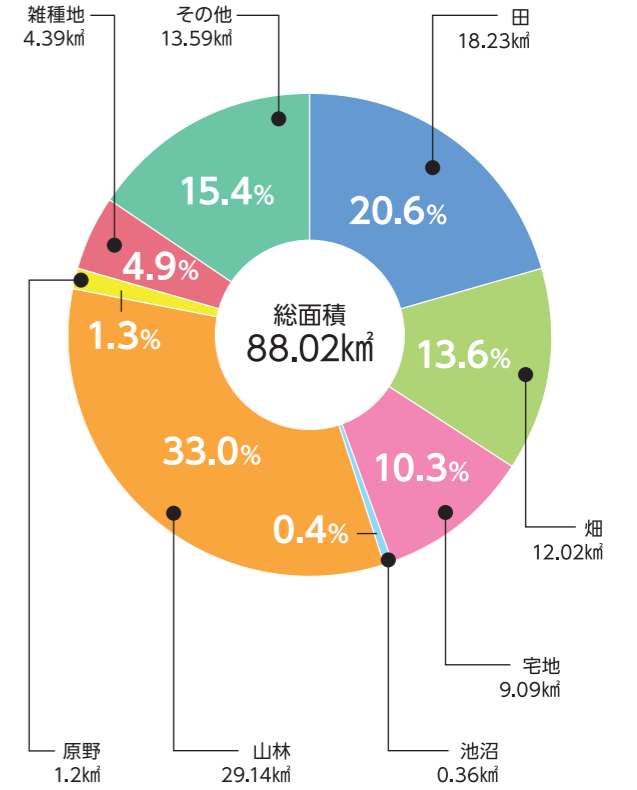
[令和4年(2022年)1月1日現在]



(資料:安達地方広域行政組合 消防本部気象データ)

## 地目別土地面積

[令和4年(2022年)1月1日現在]

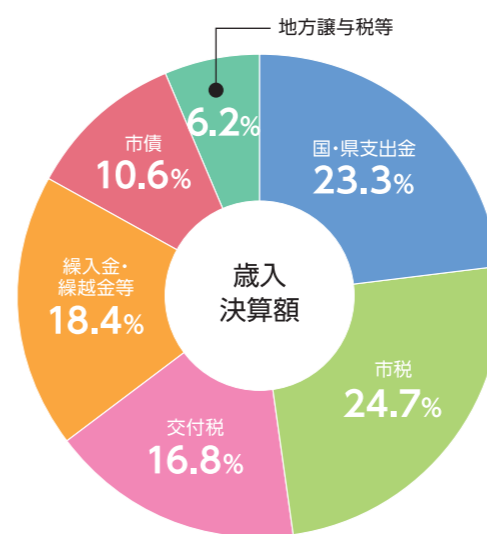


(資料:固定資産概要調査)

## 歳入

[令和4年(2022年)1月1日現在]

総額:1,920,273万円



※単位未満四捨五入により100%になりません (資料:財政課)

## 歳出

[令和4年(2022年)1月1日現在]

総額:1,763,263万円

